

串本町の公共施設高台移転について

本州最南端の町・串本町

和歌山県串本町長 田嶋 勝正

吉野熊野
国立公園



串本地区（中心市街地）

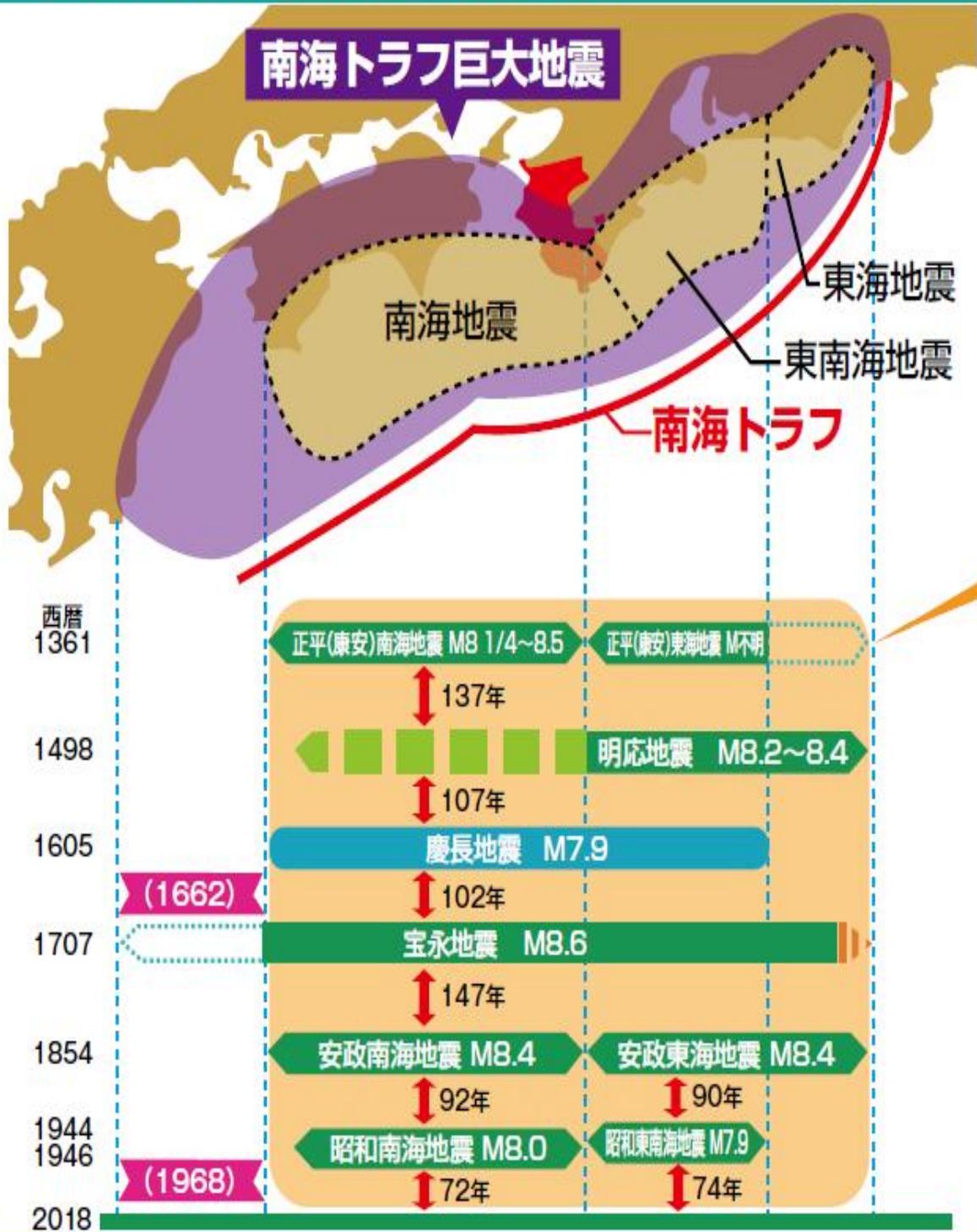
紀伊半島と潮岬をつなぐ
砂州の上に市街地を形成

紀伊大島

潮岬

串本町は、紀伊半島を背に三方を海に囲まれた本州最南端の町
東西26kmと海岸線に長く延びています。

● 南海トラフの地震震源域と発生状況



東海・東南海・南海地震は繰り返し発生している

● 南海トラフの地震の長期評価

令和7年3月現在(南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ発表)

地震規模	M8~9クラス
30年以内の発生確率	60%~90%程度

南海トラフ巨大地震

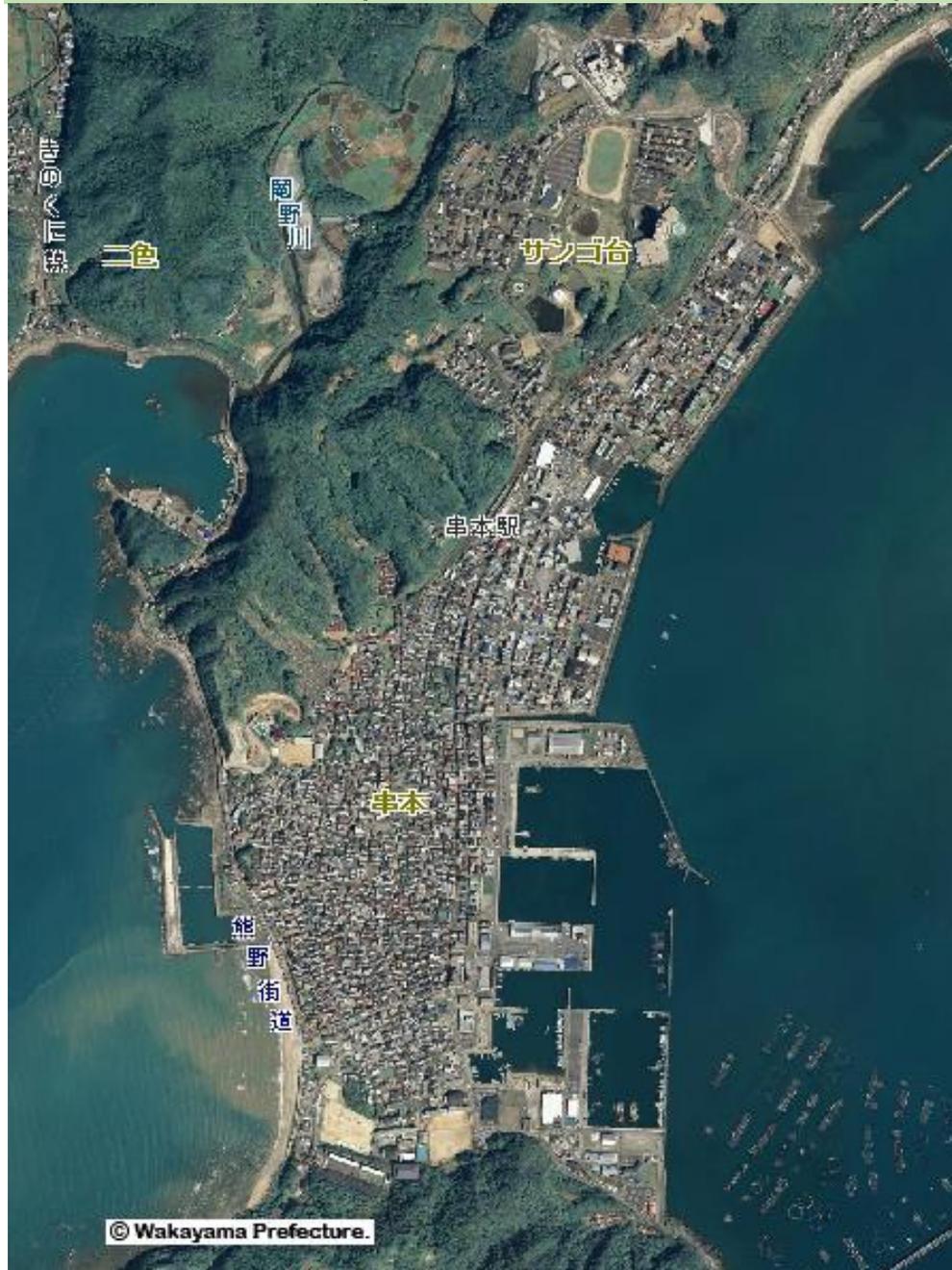
最大クラス M9.1 は…

- 過去数千年間に発生したことを示す記録は見つかっていない。
- 繰り返し起きている大地震(南海地震等)に比べ、発生頻度は一桁以上低いと考えられる。

- 確実な震源域
- 確実視されている震源域
- 可能性のある震源域
- 説がある震源域
- 津波地震の可能性が高い地震
- 日向灘のプレート間地震 (M7クラス)

町の中心地 串本地区における津波浸水想定

串本地区(市街地 約3,500人居住)



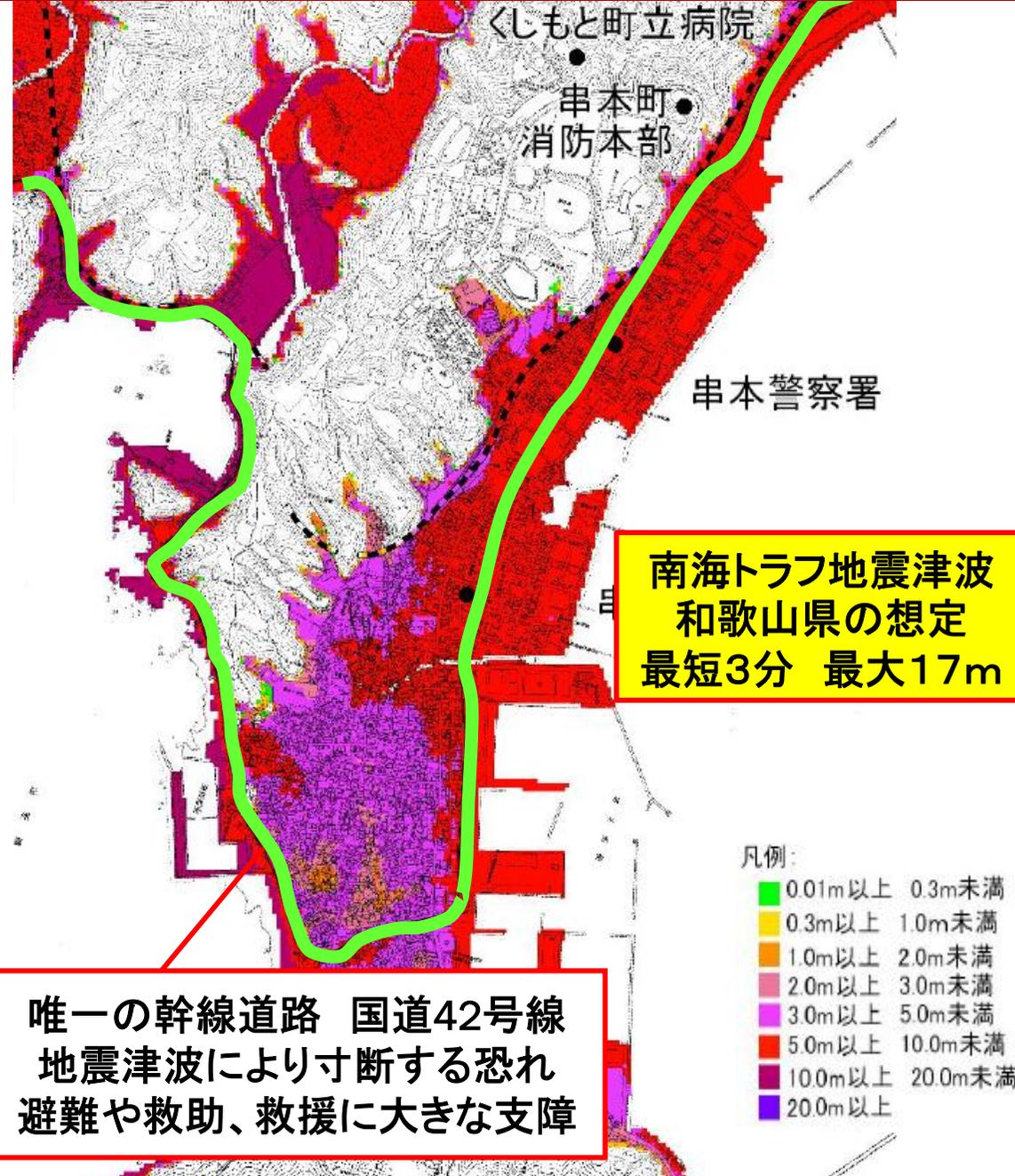
町所有の公共施設

くしもと町立病院
消防防災センター
学校給食センター
串本町役場・保健センター
くしもとこども園
統合小学校

災害対策用地へ移転

串本警察署代替指揮所
社会福祉協議会
県串本建設部
串本海上保安署

南海トラフ巨大地震浸水想定



5

串本町 高台移転の状況

凡例 (南海トラフ巨大地震津波)

- 津波浸水域内
- 高台移転済み
- 計画・建設中



国道42号線

学校給食センター
H27年度 17m

くしもとこども園
R5年1月開園 50m

現在の小学校①

統合小学校
(令和10年度開校予定)

高速道路
令和9年夏 完成予定

旧こども園舎

社会福祉協議会
H27年度 53m

県串本建設部
H28年度 53m

災害対策用地 53m

旧役場庁舎

旧串本警察署
代替指揮所
H26年度 53m

串本海上保安署
H28年度 53m

くしもと町立病院
H23年度 53m

漁港海岸保全施設

旧保健センター

河川海岸保全施設

現在の小学校②

役場庁舎
保健センター
R3年度 50m

串本IC周辺
地域活性化施設

消防防災
センター
H24年度 24m

大島

潮岬

旧消防本部

旧役場本庁舎

旧串本病院

旧社会福祉協議会

消防防災センター

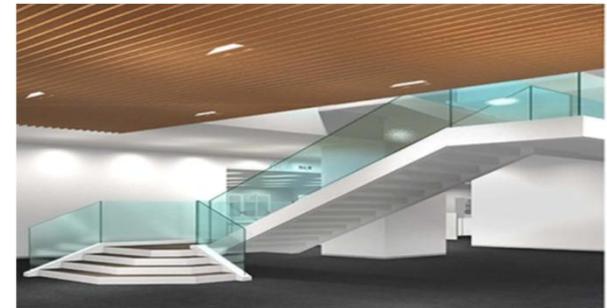
役場庁舎

くしもと町立病院

社会福祉協議会



串本町役場庁舎 概要



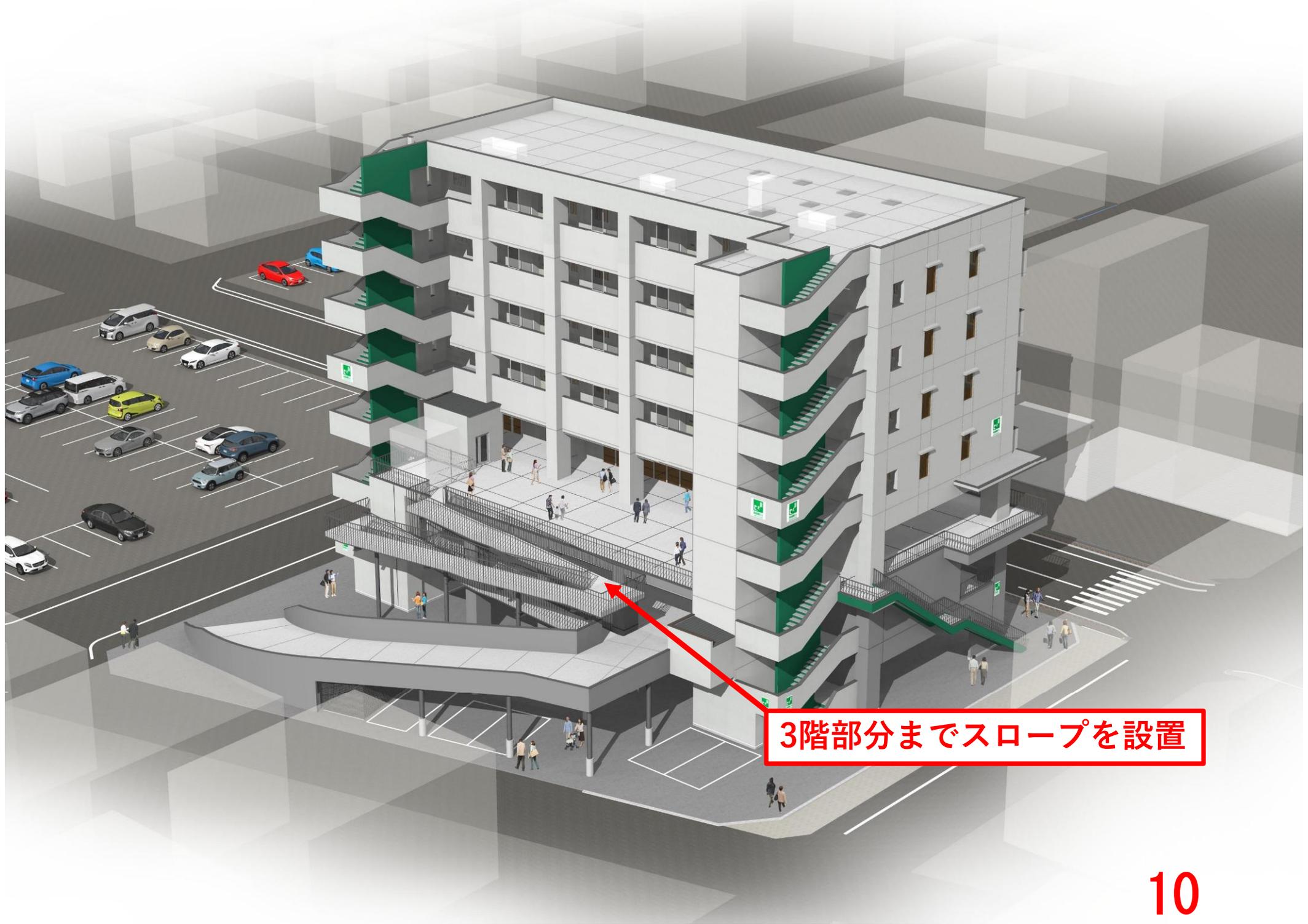
串本町役場 庁舎概要

- ・敷地面積 13,339.33㎡
- ・階数 地上2階
- ・海拔 50m

- 令和3年7月より新庁舎で業務開始
- 防災対策拠点として、耐震構造で設計
- 被災後の業務継続が可能となるよう、自家発電機設備(非常用発電機)・災害時排水槽・災害トイレを設置

県営串本住宅(避難ビルを兼ねた県営住宅)





3階部分までスロープを設置

町立くしもとこども園



串本町学校給食センター



串本統合小学校

完成イメージ



新古座消防署

令和8年2月12日開庁



串本簡易裁判所



南紀キリスト教会建設予定地

公有物件一般競争入札にて売却
仕様書に避難者受け入れ可能なスペース100㎡
の部屋を建物内に設ける事を条件とした





堤防改良 2,220m

津波避難困難地域の解消

津波到達時間までに高台等への避難が困難
※地震発生5分後避難開始 移動30m/分

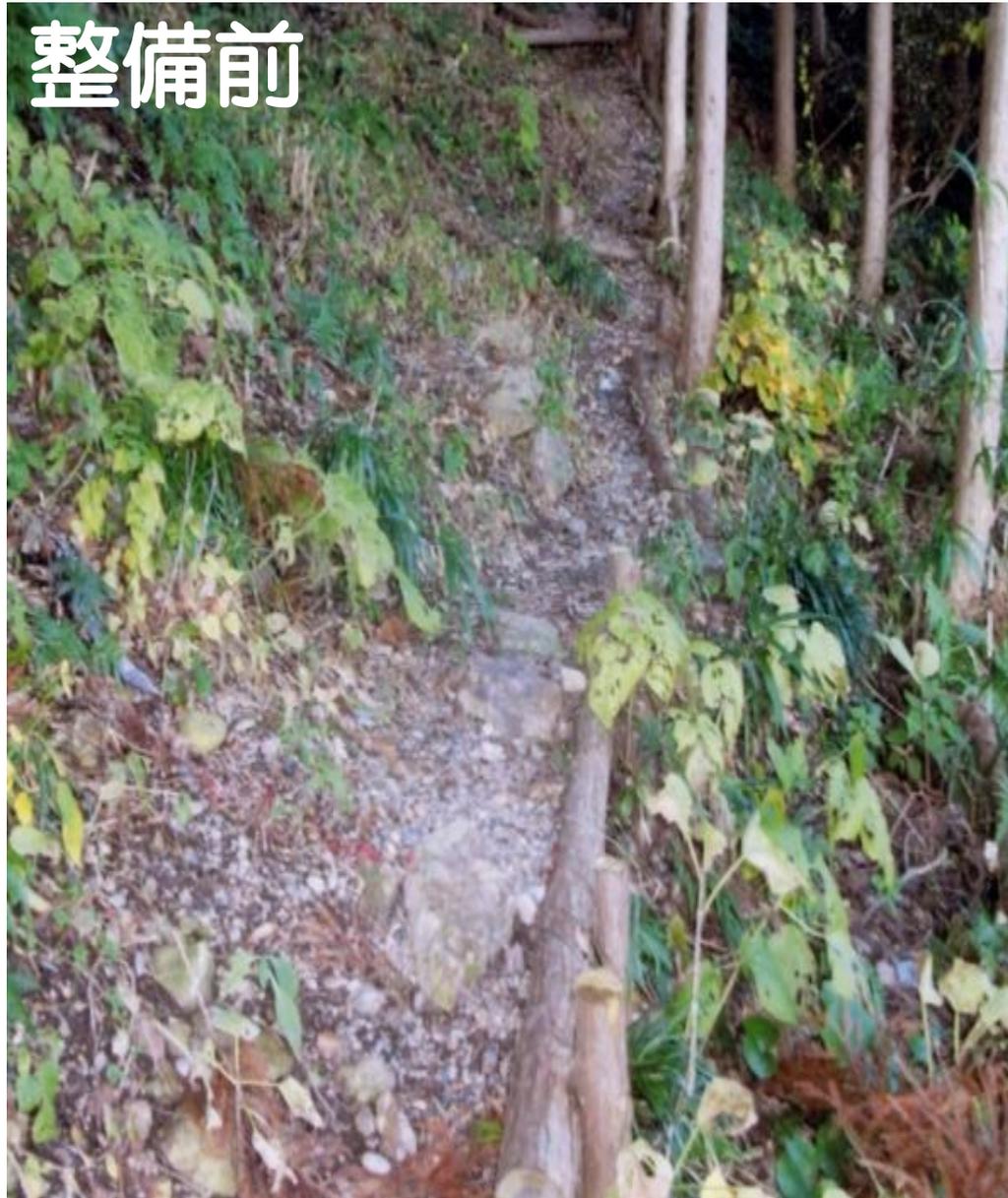
ハード対策 堤防かさ上げ耐震工事(県)
津波の第1波を防ぐ⇒避難時間の確保

堤防高3.3m~3.9m ⇒ 5.0mに
かさ上げ 堤防耐震工事も実施



「津波から逃げ切るために」避難場所整備

津波避難場所(308箇所) ⇒ 避難しやすいように整備



19

高齢者でも避難しやすいよう 階段や手すりを整備

避難路整備箇所図 (合併後)



串本地区 津波避難ビル



家庭での対策：命を守る防災対策への補助制度

家具転倒防止金具 無料取付制度(無料)

- ・65歳以上のみの世帯
- ・要介護者や障害を持つ方がいる世帯など
- ・タンスや棚など最大5組まで(うち電化製品は2組まで)



救命胴衣等購入費補助制度

- ・ライフジャケットやヘルメット等の購入費補助
- ・購入費の1/2を補助(上限額3,000円)



住宅耐震診断・改修等補助制度

- ・平成12年以前に着工した木造住宅で2階建以下、延べ床面積が400㎡以下
- ・木造住宅は無料、非木造は2/3を補助(補助金上限額89,000円)
- ・住宅耐震改修は総合支援メニュー(設計と改修工事を併せて申請)の場合、上限額150万円

耐震ベッド・耐震シェルターの購入補助制度

- ・耐震診断によって、耐震性がないと判定された木造住宅
- ・設置工事費用の2/3を補助(補助金上限額266,000円)



自主防災組織 活動支援 補助制度

事業名	補助対象内容	補助率
資機材整備事業	・自主防災組織の立ち上げに必要な資機材等の整備	8/10
組織運営及び備蓄資機材管理等事業	・資機材の管理、修繕など	1/2
津波避難路整備事業	・避難路の新設及び改修など	9/10
備蓄倉庫整備事業	・備蓄倉庫の新設及び改修等	1/2



【すさみ串本道路工事進捗状況】

令和7年12月31日時点



①すさみ町江住(江住川橋)



②すさみ町里野(小河瀬谷川橋)



③串本町和深(安指川橋)



④串本町田子(田子川橋)



⑤串本町江田(江田川橋)



⑥串本町有田(有田川橋)



⑦串本町高野川(高野川橋)



⑧串本IC仮称 (道路改良)

串本IC周辺地域活性化施設





ご清聴ありがとうございました



提供 スペースワン株式会社